

内分泌・糖尿病内科

研修の概要

内分泌・糖尿病内科は、生活習慣に関わる最も身近な科の一つです。糖尿病だけでなく、高血圧や電解質異常、肥満症の診療も学べます。女性の先生も働きやすく、一生スキルを高めていきます。当科で多くを習得できれば、周囲の先生からはもちろん、ご両親・ご親族から一目置かれることは間違いなしです！

習得できる知識や手技

- ・さまざまな自覚症状や検診で見つかる検査所見の異常の管理ができる内科のジェネラリスト兼スペシャリストになれる！
- ・内分泌疾患が分かるようになる。特に、二次性高血圧、甲状腺疾患、電解質異常が理解できるようになり、検査の進め方が理解できる。
- ・副腎腫瘍や下垂体腫瘍を偶然見つけた時の評価方法がわかるようになる。
- ・糖尿病の血糖コントロールを学ぶことができる。内分泌・糖尿病内科以外の入院中の糖尿病患者の血糖コントロールにも関わることができ、対応が学べる。
- ・肥満症の治療介入方法（食事療法、認知行動療法）がわかるようになる。どのような症例が外科手術まで必要か知ることができる。

週間スケジュール

月	火	水	木	金
15:00-病棟カンファ 16:30-内分泌代謝・膠原病・腎臓内科合同臨床カンファ	8:30-病棟業務	8:30-病棟業務 16:00-病棟カンファ	8:30-多職種合同糖尿病カンファレンス 13:00-内分泌代謝・膠原病・腎臓内科合同総回診	8:30-病棟業務 16:00-病棟カンファ

HP アドレス

<https://www.naika1.med.oita-u.ac.jp/>

連絡先(担当者)

医局長 福田顕弘 naika1@oita-u.ac.jp
副診療科長 吉田雄一

